



独立行政法人  
 国立国際医療研究センター  
*National Center for Global Health and Medicine*

# 国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
 国立国際医療研究センター国府台病院長 上村 直実  
 TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858



2013. 5月  
 第19号

## [ 里見公園(さとみこうえん) ]

里見公園は、国府台の台地にある公園で、園内には約300本の桜があり花見客を楽しませてくれます。ここは、里見八犬伝に出てくる北条氏と里見氏が激戦した古戦場跡でもあります。

### 目次

◇ 新医師紹介	.....	2
◇ 新医師紹介・新任看護部長挨拶	.....	3
◇ 前任看護部長挨拶・職場紹介	.....	4
◇ リニアックを更新	.....	5
◇ 地域医療連携病院のご紹介	.....	5
◇ 消化器ドックのご案内	.....	6
◇ ピロリ外来の開設	.....	6
◇ 市民公開講座の開催報告	.....	7
◇ 第9回肝臓病教室の開催報告	.....	8
◇ こころの健康づくり対策事業の研修会	.....	9~10
◇ 児童精神科病棟の行事(お別れ会)	.....	11
◇ 売店の新装開店・床頭台、洗濯機の更新	.....	11
◇ 開催案内	.....	12
◇ インターンシップ・栄養一口メモ	.....	13
◇ ボランティア募集	.....	14
◇ 編集だより	.....	15

\*ホームページでは、カラーでご覧になれます <http://www.ncgmkohnodai.go.jp>

## 新医師の挨拶



### (麻酔科医師 萬井 千賀子)

初期研修・麻酔科後期研修を国立国際医療研究センターのセンター病院で行い、2013年3月から国府台病院で手術麻酔業務に携わる機会をいただきました。博識で腕の立つ医長にご指導いただきながら、安全な手術麻酔管理、痛みの少ない術後管理を心がけております。みなさまのお役に立てれば幸いです。よろしくお願いいたします。



### (第二肝疾患室医長 考藤 達哉)

2013年4月1日付で着任しました。昭和61年に大阪大学を卒業し、主に消化器内科、肝臓内科の診療、研究、教育に携わってきました。自らの診療スタイルの目標は先発完投・全力投球型ですが、国府台病院では診療科の垣根を越えて専門医の先生方のお力を頂くマネージメント型を目指したいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



### (児童精神科医師 牛島 洋影)

本年4月1日より児童精神科医師として着任いたしました牛島洋景です。平成20、21年度の2年間、当院児童精神科のレジデントとして勤務させていただいております。その後3年間熊本大学神経精神科での勤務を経て再度着任する事となりました。子どもさんの心理療法はもちろんですが、神経心理検査等を利用した診断や治療効果の検討なども行っていけたらいいなと思っています。ご迷惑かける事もあるかとは思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



### (内科医師 竹内 悠)

本年4月より統合内科レジデントとして勤務することになりました竹内悠です。国府台病院で初期研修をさせて頂き、引き続きの勤務となります。いたらない点も多いと思いますが、頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



### (内科医師 七澤 英毅)

本年度より統合内科レジデントに着任いたしました七澤英毅と申します。当院にて2年間の初期研修終了後、引き続き内科にて働いております。至らない点も多く皆様にご迷惑をおかけするかとは思いますが、丁寧な診療を心がけて精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### (内科医師 三塚 智彦)

2013年4月より統合内科レジデントとして勤務しております三塚智彦と申します。3月までは精神科医として研鑽を積んでまいりましたが、改めて身体疾患について学びたいと考え当院で勉強させていただいております。至らぬ事ばかりでご迷惑をおかけすることと思っておりますが、ご指導のほどをよろしくお願いいたします。



### (内科医師 朽名 悟)

4月より内科後期研修となりました朽名悟と申します。杏林大学で初期研修を行い、その後は5年間小児科医として働いておりました。もう一度内科の研修をするために参りました。研修医以来の経験なのでご迷惑をおかけするとは思いますが、がんばりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



**(心内科医師 菌田 将樹)**

本年4月から心療内科レジデントとして勤務しております菌田将樹と申します。聖隷三方原病院で初期研修を行いました。地域の皆様に貢献できるよう、頑張りたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。



**(精神科医師 柳澤 雄太)**

本年4月より国府台病院精神科レジデントとして勤務しております柳澤雄太と申します。3月まで国府台病院で初期臨床研修医として勉強させていただきました。まだ至らぬ点が多いですが、地域の、患者さんお一人お一人のお役に立てるよう努力いたします。何卒よろしくお願いいたします。



**(消化器科医師 鈴木 桂悟)**

2013年4月より当院消化器科レジデントとして勤務しております鈴木桂悟と申します。旭川医科大学卒業後、当院で初期研修を行い引き続き当院勤務を継続することとなりました。上下部内視鏡検査や超音波検査といった専門技能は勿論のこと、内科医としての修練も積んで参りたいと考えております。未熟で至らぬ事も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでもお役に立てるよう精進して参りますのでご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



**(消化器科医師 伊藤 光一)**

4月より消化器科レジデントとして勤務させていただくことになりました伊藤です。順天堂大学を卒業後、順天堂浦安病院で初期研修を行いました。消化器内科医として、皆様のお役に立てるよう努力しますのでよろしくお願い致します。

**国立病院機構小諸高原病院から国府台病院看護部長にお迎えしました。**

**新任 看護部長 挨拶**



**新 看護部長  
小田 勢津子**

平成25年4月に国立国際医療研究センター国府台病院の看護部長に就任致しました小田勢津子でございます。

当病院看護部の理念は、「かけがえのない生命と人間性を尊重し、あたたかい看護をめざします」です。看護の力を最大限に発揮し、患者さんの命に触れるような看護を提供していきたいと考えております。患者さん、看護師、医師、薬剤師等の多くの多職種の方々と信頼関係を築き、チーム医療の推進を図り、地域の皆様のお役に立てる病院づくりを目指していきます。患者さんや職員にとっても満足していただけるよう努力して参ります。どうぞ、宜しくお願い致します。

## 国府台病院看護部長からセンター病院看護部長へ異動されました。

### 前任看護部長 挨拶



前看護部長  
木村 弘江

まず、上村病院長をはじめ国府台病院で働くすべての皆様へ感謝申し上げます。  
平成22年4月から国府台病院看護部長として赴任し、本年3月までの3年間、新生国府台病院の礎を皆様と一緒に築いてきたことは、私にとっても貴重な経験と財産になりました。国府台病院は職員一人ひとりの協力により成長し、その成果が目に見える形となっています。職員がそれぞれの立場で考え個々の力が発揮されたことによって成し得たものであります。また、私も職員の一人として看護部長の立場で貴重で大切な経験を積ませて頂き、とても幸せであったと思っています。私が国府台病院へ赴任してきた平成22年度は独立行政法人へ移行した年であり、平成24年度の新病棟オープンに向けて増床が予定され、新たな病院づくりがスタートしてまいりました。

なかでも看護師確保が重要な課題でしたが、センター全体のご支援を受けて看護師募集活動の充実、処遇の改善、看護師寮の建設などが実現し、その結果、看護師確保が図られ、さらには病院の知名度も上がり就職を希望する看護師も増加しております。24年秋に建った新しい一般病棟も落ち着いた雰囲気の病棟で入院患者さん方からも良い評価を頂いております。これも看護職員をはじめ病院全体が「患者も笑顔、職員も笑顔」をモットーに新たな国府台病院づくりを意識、努力した賜であり、より良い国府台病院に向かっていくものと思います。

これからの国府台病院看護部は、小田看護部長のもとで「こころとからだを見る看護」を目標に、また私も同じセンター病院の看護部長として質の高い看護の提供や看護職員の育成に努め、両病院が一体となってますます発展していくために努力をしていきます。

最後に国府台病院看護部長として楽しく働くことが出来たことを職員の皆さまに感謝を申し上げ、そして、地域の皆さまには今後も引き続き国府台病院をご利用頂けますようお願い申し上げます。

## 新病棟の紹介です。5月号は3階南・北病棟を紹介します。

### 3階南病棟の紹介



3階南病棟 スタッフ

#### 3階南病棟看護師長 金居 久美子

3南病棟は、心療内科、皮膚科、耳鼻科の病棟です。皮膚科・耳鼻科では、難治性皮膚潰瘍、めまいなどが入院していらっしゃいます。

また、心療内科では、摂食障害、自律神経失調症、過呼吸症候群などが入院していらっしゃいます。

摂食障害の患者さん・ご家族には、医師・看護師・栄養士・臨床心理士・ソーシャルワーカーが連携して摂食障害教室「ひまわり」を開催しています。「ひまわり」では、過食予防や栄養相談について、集団認知行動療法として自分の気持ちを楽しむ方法を一緒に考えたり、生活をより良くするための社会資源を紹介したり、と患者さんの日常生活に役立てるような内容を行っています。また、季節の節目に楽しいイベントを開催し、患者さんにもご好評をいただいています。

3南スタッフは、患者さんにとってより良い方法を一緒に考えることを大切にしています。

### 3階北病棟の紹介



3階北病棟 スタッフ

#### 3階北病棟看護師長 圓 望美

3階北病棟は、消化器・肝臓内科の病棟です。診断、治療にあたる部位は食道、胃、大腸、胆嚢、膵臓、肝臓と幅広く、多数の医師が診療にあたっています。特に早期食道がん、胃がん、大腸がんの内視鏡による切除は治療に熟知した医師が行っています。肝臓に関しては、肝炎・免疫研究センターと連携を図り最新の研究成果を活かした診断、治療を行っています。特に肝がんに対するラジオ波焼灼術は多く、県外から治療を希望されて来られる方も少なくありません。短期入院での検査や治療を安心して安全に受けられるよう、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士がチームとなり、患者さんを支えるやさしい医療を心掛けています。今春新たに消化器ドック（1泊2日）を始めました。健康管理の一つとして受けてみませんか。お待ちしております。

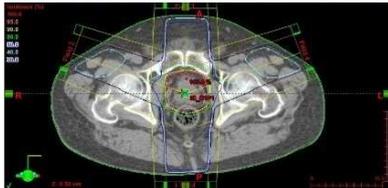
3北スタッフは、一人ひとりが明るく笑顔の絶えない病棟です。

## リニアックを更新《最先端機器の導入》

放射線診療部  
主任診療放射線技師 阿部 優



放射線治療中



放射線治療計画例

放射線治療とは、がん治療の3本柱（手術、化学療法、放射線治療）の一つです。放射線治療は、がん細胞に放射線を照射し体内にあるがん細胞を死滅させ病気を治療する方法です。この放射線という目に見えない光を利用したがん治療は、手術のようにメスによって傷跡をつけることはありません。そして、通院により化学療法と併用してがん治療を行うことも可能です。当院では、平成25年4月にアメリカVARIAN社製の最新鋭の放射線治療装置(Clinac-21EX)の稼働が始まりました。この装置は、OBI(照射位置照合システム)というシステムを搭載しコンピュータ制御で照射位置の修正ができる機能が備わっており、より高精度な治療が可能となりました。また、このような高エネルギー放射線を利用した治療を行うにあたって高度な知識・技術が必要になります。当院では放射線治療専門医による診察を行い、放射線治療専門技師の資格を有した診療放射線技師も在職しております。放射線治療についてのご質問やお問い合わせは放射線診療部までご連絡ください。

装置：Varian社 Clinac-21EX(OBI付き)

X線エネルギー (MV) : 6,10

電子線エネルギー (MeV) : 6,9,12,16

当院で行う放射線治療部位：乳房、前立腺、骨、頭etc

※OBI(照射位置照合システム)というコンピュータ制御を導入し高精度な治療が可能



## 地域医療連携病院のご紹介

土橋医院  
院長 土橋 正彦

土橋医院は昭和60年の開院以来、地域の皆様に信頼される「かかりつけ医」を目標に診療を行って参りました。このためには信頼できる病院との連携が極めて大切な要件となります。当院は国立国際医療研究センター国府台病院に、精密検査や専門的医療が必要な患者さんをご紹介することがしばしばありますが、高度で質の高い検査や医療の提供はもとより、患者さんの病状に関する詳細なご報告をいただき、職員皆様の親切な対応とともに感謝しております。

市川市は千葉県東葛南部保健医療圏に属しますが、人口当たりの医療資源は必ずしも潤沢ではなく、これからの高齢化の進展を考慮しますと、今後、この貴重な市内の病院の機能が疲弊しないように、かかりつけ医としても機能の分担と連携の推進、そして在宅医療への取り組みも大切なことと考えています。これからも、地域の皆様に信頼される「かかりつけ医」として研鑽に努めたいと思っております。



〔千葉県医師会副会長〕

〈資格〉

- ・日本外科学会外科専門医
- ・日本救急医学会救急科専門医
- ・日本産業衛生学会指導医
- ・日本医師会認定産業医
- ・労働衛生コンサルタント

住所：市川市真間1-3-22

電話：047-322-3205

診療科：内科・外科・胃腸科

各種検診：市川市特定健康診断、肝炎ウイルス検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診  
他 各種ワクチン接種

診療時間：午前 9:00~12:00(月~土)

午後15:00~18:30(月・火・金のみ)

※午後の診療は電話でご確認のうえ、ご来院下さい。

交通：京成 市川真間駅[北口]から徒歩約4分



消化器ドックのご案内

拡大観察機能を有する新型の内視鏡を使用し、消化器がんの予防と早期発見を目的とする「消化器ドック」を平成25年4月から開始しました。

日々に生活を元気に健やかに過ごすために快食、快便は重要です。特に日本においては胃がんや大腸がんで亡くなる方が多く、消化器（食道、胃、大腸、肝臓）の異常がないか定期的にチェックする事は元気で長生きを実践するために必要な事です。これまでの検診では胃はバリウム検査、大腸の検査は検便、肝臓の検査は採血で異常がないか検索してきましたが、見落としや受診率の低下が問題となっています。

「よりよい消化器科の検査をできるだけ簡単に、苦痛なく地域の皆さんにお届けしたい。」という考えから、今回我々は消化器ドックを開設いたしました。胃カメラ・大腸カメラ・腹部超音波検査を一泊二日で行うコースとなっております。それぞれの検査を熟練した医師が直接行うことで、苦痛なくより正確な検査を皆様に提供できるようになっています。久しく検査を受けておられない方、一つ一つの検査に時間をかけられない方など短期集中でお腹の健康を評価してみたい方はいかがでしょうか。もちろん何らかの治療が必要な疾病が認められた場合は当院にて、引き続いて診療のご相談にもあたらせていただきます。お問い合わせは当院ホームページもしくは消化器外来にてお問い合わせください。

主な検査項目

腹部超音波検査

肝臓、胆のう、胆管、すい臓、ひ臓、腎臓を観察します。当院の超音波機器は最新のものであり、体表より体内の構造を詳細に観察できるばかりか、血流の程度も判定できます。

「消化器内視鏡検査」

(=大腸カメラ)

小さいポリープなどは検査時に切除いたしますが、大きいポリープや血液をさらさらにする薬を内服している際は日を改めて治療させていただく事もあります。

上部消化管内視鏡検査 (=胃カメラ)

食道・胃・十二指腸を観察します。胃・十二指腸潰瘍や胃がんの原因となるヘリコバクター・ピロリ胃炎の知識に精通した医師が施行する事により現在の胃の潰瘍・がんのリスクを評価できるのみでなく、今後5年後、10年後の胃の健康状態の考察も同時に行います。

- 【検診日】: 毎週水曜日  
時間: 午前8:30～翌日12:00頃まで  
人数: 2名まで
- 【問い合わせ・申込】  
国府台病院 消化器・肝臓内科  
(代)047-372-3501
- 【予約受付時間】  
15時～17時(平日)



ヘリコバクター・ピロリ外来開設(完全予約制)のお知らせ

【平成25年3月11日～】

最近テレビや雑誌などでもヘリコバクター・ピロリ菌というのをよく目にするようになりました。「ヨーグルトを食べるとヘリコバクター・ピロリ菌に打ち勝てる!」といった広告をよく見かけます。ヘリコバクター・ピロリ菌は1983年にオーストラリアのロビン・ウォレンとバリー・マーシャルにより発見されました。幼少期において胃に感染し、その後、胃内で持続感染し胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃癌の原因となります。国際がん研究機関が発表している発がん性リスク一覧でもグループI（発がん性が高い）とされています。特に日本においてはヘリコバクター・ピロリ菌の感染者が多く約6000万人に感染しており、50歳以上の70%に感染しています。

日本人が欧米に比較して胃癌の発がん率が高いのも、このヘリコバクター・ピロリ菌の感染率が高い事に由来しています。平成25年2月ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎に対する除菌治療が保険適応となりました。これはヘリコバクター・ピロリ菌をお薬でやっつけることでその後の胃癌のリスクを減少させようという大変画期的な法改正であると考えます。

胃癌にならない為にも、第一に必要なのは自分がヘリコバクター・ピロリ菌に感染しているかどうか検査する事です。そういった不安をもった方々のためにもヘリコバクター・ピロリ外来を開始しました。「自分はヘリコバクター・ピロリ菌をもっているのか?」「昔、胃潰瘍で内服治療を行ったが、その時ヘリコバクター・ピロリ菌を調べたかしら?」「毎日胃の調子が悪いんだけど、これってヘリコバクター・ピロリ菌のをせいかなあ?」など皆さんの不安や心配事に対して、真摯にご相談させていただきます。平日の午後に毎日外来を行っております。みなさんのお話を少しでもゆっくり伺う為に完全予約制で外来を行っております。興味のある方は是非、国府台病院までご連絡ください。

- 【診療日時】  
診察日: 月～金(年末年始・祝祭日除く)  
診療時間: 13時～15時
- 【問い合わせ(予約)窓口】  
国府台病院 消化器科外来  
(代)047-372-3501
- 【予約受付時間】  
15時～17時(平日)



ピロリ菌



## 市民公開講座① 大人と子供のこころの病気

3階南病棟 看護師長  
金居 久美子

**市民公開講座** 大人と子どものこころの病気  
～ひとりで悩まなくても大丈夫～  
平成25年3月2日 13:30～15:30  
国府台病院 肝炎・免疫研究センター研修室



担当スタッフ

3月2日に市民公開講座「大人と子どものこころの病気～ひとりで悩まなくても大丈夫～」を当院内の肝炎・免疫研究センターで開催しました。

市川市周辺の市民43名の方々の参加があり、心療内科の石川俊男医師、児童精神科の宇佐美政英医師が講演を行いました。

適応障害、発達障害、うつなどの疾患や症状の特徴、職場・学校・家庭での対応方法等について、分かりやすく具体的なケースを交えながら、病気を持つ人への理解が深められるようお話がありました。

看護師からは、簡単にできるリラクゼーション方法として呼吸法と筋弛緩法を紹介し参加者と一緒に行いました。会場ではアロマを焚き、終始リラックスした雰囲気の中での講演でした。参加者からは、たくさん意見や質問をいただき、みなさまの関心の高さが伺われました。

今後も皆さまの知りたいテーマを市民公開講座で取り上げていきたいと思います。



石川部長



宇佐見医師

## 市民公開講座② 知っておきたい胃がん・大腸がん

**市民公開講座** 知っておきたい胃がん・大腸がん  
～治療から日々のケアについて～  
平成25年3月23日 13:00～14:30  
ザ・タワーズイースト アイリンクホール会議室



皮膚・排泄ケア認定看護師 小岩井慶子  
がん化学療法認定看護師 山崎 美穂  
感染管理認定看護師 朴 桂栄

平成25年3月23日13時より、市川駅南口のツインタワービル3階にあるアイリンクホール会議室にて、市民公開講座を開催いたしました。当日は、桜が七分咲となるお花見日和で、果たして何人位の方々が集まるのか、少々不安を感じていましたが、20代～80代の幅広い年齢層の68名もの方々にご参加頂き、大変感動し感謝しております。

今回の市民公開講座は、国府台病院看護部の認定看護師主催で行いました。認定看護師とは“ある特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践を通して指導・相談活動を行う者”で、当院には「がん化学療法認定看護師」、「感染管理認定看護師」、「皮膚・排泄ケア認定看護師」の3名が在籍し、多職種と協働しながら活動しています。テーマは、「知っておきたい胃がん・大腸がん～治療から日々のケアについて～」で、講義を2部形式で行いました。

第1部は、当院外科の増田医師から、現在の胃がんと大腸がんの動向や治療に至るまでのガイドラインの説明、当院における手術療法・内視鏡治療・化学療法などの治療方法について分かりやすくお話しさせて頂きました。第2部は、当院の認定看護師3名から、治療中の方の日々のケアについてお話しさせて頂きました。がん化学療法認定看護師からは“化学療法における副作用や治療を継続するうえでの注意点やケアについて、”感染管理認定看護師からは“抵抗力が低下している治療中の方への感染予防について”、皮膚・排泄ケア認定看護師からは“治療における皮膚トラブルの改善方法について”話しました。また、日頃不安に思っていることや、知りたいと思っらっしゃることを、その場で解決できればと思い、第1部終了後に紙面にて質問をお受けし、第2部終了後にQ&A方式でご質問にお答えしました。参加者の皆様からは予想以上に多くのご質問を頂き、できるだけご質問には答えられるよう当初予定していた時間よりも30分延長し、大盛況にて終わることができました。

ご参加頂いた皆様のアンケートからは、大変参考になった、もしくは、参考になったという意見が多く、高評価を頂き大変嬉しく思っております。また、当院が地域の方々に愛されていることを大変実感致しました。今後は、脳血管疾患、泌尿器疾患、呼吸器疾患などの講義を希望するとの貴重なご意見も頂きましたので、当院の基本方針にある、“患者の立場を尊重した医療を実践する”ために、皆様のご期待に添えるような市民公開講座を開催して参ります。

## 第9回 肝臓病教室の開催報告

肝炎・免疫研究センター  
肝疾患先端治療室長 村田 一素

開催日時:平成25年3月16日(土曜日) 13時~15時  
開催場所:市川市男女共同参画センター 7階  
司会 村田一素 肝疾患先端治療室長

1. 古田 雅 主任栄養士  
肝硬変の食事管理について  
~合併症がある場合の食事の進め方~
  2. 溝上雅史 肝炎・免疫研究センター長  
C型肝炎:新たな治療の幕開け
- ※ 講演の終了後に肝炎、肝硬変、肝癌を中心に個別相談を行いました。



肝臓病教室

当院主催の肝臓病教室が、平成25年3月16日(土)に市川市男女共同参画センター(西消防署併設)7階ホールにて行われました。東京、神奈川、埼玉、栃木など県外からの方を含め、計92名のご参加をいただき、いつものように熱気あふれる教室となりました。

はじめに、溝上雅史センター長より、「C型肝炎:新たな治療の幕開け」と題して、C型慢性肝炎の治療の変遷、個人それぞれにあったテーラーメイド治療、そしてインターフェロンを使用しない経口剤の効果・副作用などについてお話がありました。特に後半では、C型肝炎ウイルスに直接作用するプロテアーゼ阻害剤、ポリメラーゼ阻害剤などを用いた国内外の治療成績をお示しになりました。その新しい治療法によってC型肝炎ウイルスが完全に排除される(完治)確率は90%以上で、かつ副作用が少ないためご高齢の方の治療も可能とのことですのでC型慢性肝炎で悩まされている方にとっては大きな朗報であったと思われます。今すぐにも治療を行って差し上げたいところですが、安全性の確保が最重要ですので、もう少しお待ちいただきたいとお話でした。

次に、古田 雅 栄養管理室主任栄養士より、「肝硬変の食事管理について ~合併症がある場合の食事の進め方~」と題して、慢性肝疾患、特に肝硬変における栄養学の視点からみた病態の説明および食事療法の必要性について詳しい説明がありました。その中で病態に合わせた食事療法の重要性を実際の国府台病院におけるメニューを具体的に示しながら説明されましたので参考にされたのではないのでしょうか?また、食事療法の基本はバランスよく栄養素を摂ることであり、極端に偏った食事にならないようにとのお話でした。

また、講演会後には、是永匡紹肝疾患研修室長、河野公子栄養管理室長、古田 雅 主任栄養士、村田を中心に個別相談会が盛況に行われ、各担当者の前は長蛇の列が形成されておりました。

今回は、平成25年6月1日(土)に肝炎・免疫研究センターに戻って開催されます。次回もたくさんの皆様のご来場をお待ちしております。なお、今回のアンケート調査において会場についてのご要望をお聞きしましたところ、国府台病院よりも市川市男女共同参画センターをご希望される方が非常に多かったため次々回より考慮させていただきます。

「肝臓病教室」開催の詳細は、院内掲示、当広報誌「国府台」をはじめ、各地区の広報誌などに掲載させていただいております。しかし、残念なことに各地区の広報誌には、紙面の都合上必ずしも掲載される訳ではありません。開催の詳細は、院内掲示板や当院ホームページ(<http://www.nckgmkohnodai.go.jp/openlecture>)をご参照ください。また、肝炎・免疫研究センター 村田(047-375-4757直通)まで、ご連絡いただければ対応させていただきます。

今後も単なる情報提供に留まらず、また皆様からの御意見・御要望を取り入れながら、より良いものにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



溝上雅史  
肝炎・免疫研究センター長



男女共同参画センター  
案内板



古田 雅  
栄養管理室主任栄養士

平成24年度 厚生労働省『こころの健康づくり対策事業』として、国府台病院では、3つの研修会を実施しました。  
その研修の概要について報告いたします。



各研修会で挨拶と講演を頂いた  
厚労省 精神障害保健課 友利久哉 課長補佐

## ① ひきこもり対策研修

日 時 : 平成24年11月19日(月)～11月20日(火) 9:25～  
場 所 : 日経ビル6階 日経カンファレンスルーム  
受講者 : 医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、福祉職、心理職、教師等



齊藤部長の講演

児童精神科医師  
宇佐美 政 英

ひきこもり問題は、現代日本において大きな社会的問題の一つです。

しかしながら、それらの問題に対する決まった介入方法はありません。臨床の現場では、ひきこもっている一人ひとりの個性や、その背景に潜む精神疾患や家庭の問題をしっかりと評価し、個々に合わせた介入プランの立案とその実行が必要になります。

このような臨床の現場におけるひきこもり事例に対する評価とその介入方法に関する知識を全国の専門家同士で共有していくことを目的に、本研修会は立案されました。

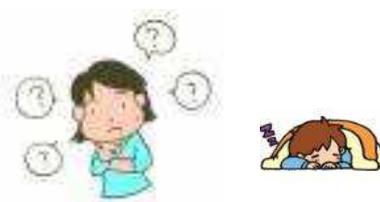
平成24年度厚生労働省『こころの健康づくり対策事業』ひきこもり対策研修は、11月19・20日の2日間にわたって大手町の日経カンファレンスルームにて行われました。当初の募集人数を大幅に上回り、全国から127名の参加者を認めました。

一日目は、3つの講義と事例討論が行われました。「ひきこもり問題に対する国の施策」「ひきこもりの評価・支援に関するガイドラインの概要」「ひきこもり事例の評価」の3つの講義が行われました。このガイドラインについては当院の齊藤万比古精神科領域診療部長（当時）が講演しました。ガイドラインの概要については、厚生労働省もしくは当院ホームページの児童精神科のページからダウンロードすることができます。さらに事例検討では、実際のケースを通して全国の現場の専門家たちと意見を交わすことができました。

二日目は、3つの講義と全体討論が行われました。集団療法、個人精神療法、訪問活動に関する講義であり、いずれも具体的な介入方法として実践的な内容でした。全体討論では、参加者から熱意のこもった質問が飛び出し、ひきこもり問題に対する医療機関や相談機関の苦しい現状が伝わってきました。いずれの機関でも、ひきこもり問題に対する決定的な介入方法がなく、自分たちの支援方法に対する不安や、年余にわたる介入によっても変化が生じない焦りを抱えているようでした。

ひきこもり問題に対する明確な回答は未だありません。しかしながら、全国の臨床・相談機関でひきこもり問題に取り組んでいる方々の経験を集めていくことで、何かが見えてくるかもしれません。

この二日間の研修を行うことで、全国でひきこもりの方々により有効な支援が実践されて行くことを願っております。



## ② 思春期精神保健対策医療従事者専門研修

日 時：〈医療従事者研修1〉  
平成24年12月17日(月)～12月18日(火) 9:30～  
〈医療従事者研修2〉  
平成25年 2月18日(月)～ 2月19日(火) 9:30～  
場 所：野村コンファレンスプラザ日本橋5階大ホール  
受講者：小児科医、精神科医、初期研修医

児童精神科医師 宇佐美 政 英

平成24年度思春期精神保健研修事業として、平成24年12月17・18日に「医療従事者専門研修1」を平成25年2月18・19日に「医療従事者専門研修2」を野村コンファレンスプラザ日本橋を会場として開催しました。主催は国府台病院児童精神科です。受講者は「医療従事者専門研修1」が121人、「医療従事者専門研修2」が117人でした。両研修共に予定していた受入定員を超える受講者数であり、この領域における関心の高さを肌で感じる研修会となりました。いずれの受講者も全国から忙しい臨床の合間を縫っての受講であり、とても熱心に聞いていました。このような熱心な聴衆の態度には理由があります。発達障害などに関する単回の特別講義や講演会などは全国で行われておりますが、児童精神医学を総論から各論に至るまで、すべてを網羅した講義を一度に受ける機会は皆無といってもよい現状でもあります。このような児童精神科教育に関する我が国の現状を背景として、私達が企画したこの2つの研修会では「医療従事者専門研修1」が23講義、「医療従事者専門研修2」が22講義と多岐にわたる講義が準備されました。具体的には、「子どもの施策」「子どもの精神発達」「子どもの治療とは」「子どもの神経発達」といった総論から、「認知行動療法」「広汎性発達障害」「双極性障害」などの各論的な講義が行われました。いずれの領域も漏らすことなく、児童精神科領域における診断及び治療技法まで幅広い領域を扱った講習会を行うことができました。

全国に児童精神科医は200名程度しかおりません。年々子どもの数は減ってきているといわれておりますが、児童精神科への社会的なニーズは高まっております。当院の児童精神科も予約制をとっておりますが、予約が最大10ヶ月待ちの状況になっております。このような研修会を行うことで全国に児童精神科医が増え、より多くの子どもたちが適切な時期に的確な診断と最善の治療が行われていくことを期待しております。

## ③ コメディカル専門研修

日 時：平成25年1月21日(月)～1月22日(火) 9:30～  
場 所：野村コンファレンスプラザ日本橋5階大ホール  
受講者：看護師、その他のコメディカル

児童精神科医師 宇佐美 政 英



研修会は平成25年1月21日と22日の2日間、会場は「野村コンファレンスプラザ日本橋」に於いて、83名の受講者を招き開催されました。

受講者は北海道から沖縄県まで30の都道府県にわたり全国規模の開催となりました。職種は、看護師が半数以上でしたが、保健師、心理士、作業療法士、精神保健福祉士も数名の参加があり多職種による研修会となりました。

初日の21日は、厚生労働省社会援護局の友利久哉先生をはじめ聖路加看護大学教授の萱間真美先生、そして、齊藤万比古部長が講義を行いました。

二日目の22日は、国府台病院看護師チームが作成した「児童精神科ガイドライン」を使って、午前はシンポジウムを行い、午後は5の班に分かれてグループ討議が行われました。いずれも国府台病院の看護師が中心となり進行しましたが、終日、活発な討議と意見交換があり、大変有意義な研修会を実施できたものと感じました。

## 児童精神科病棟の行事

東3病棟 看護師  
本城 浩子

### ～お別れ会～

3月15日(金)に東3病棟で、小学校・中学校を卒業していく子どもたちを送る恒例の“お別れ会”が、病棟をあげて盛大に行われました。子どもとスタッフみんなで卒業の門出をお祝いしました。

会の司会や音響などは中学2年生が中心となって一生懸命頑張りました。子どもたちはそれぞれ、この日のために練習してきた卒業生をお祝いする出し物を発表しました。小学生の可愛い合奏や中学生のバンドの演奏など多種多様な出し物があったり、医師や看護師からも歌やダンスの贈り物があったりと、笑いがこぼれる楽しい時間を過ごすことができました。また、卒業生への色紙の贈呈では子どもたち一人ひとりに主治医から手渡されました。色紙を受け取った卒業生がしっかりと言葉でそれぞれ挨拶をしていて、成長した子どもたちの姿にスタッフ一同感動しました。あっという間に予定していた2時間半は過ぎ去り、最後はみんなでアーチを作り卒業生を送り出しました。

子どもたちは素敵な仲間と出会い、卒業という別れを経験することでさらに大きく成長したのでないでしょうか。「新しい世界への巣立ちの場」としての“お別れ会”が終わり、春からは新しい世界へ飛び込んでいく子どもたちを遠くから、応援していきたいと思えます。



## 売店が新装開店いたしました

4月1日、デイリーウェル国府台病院店が新病棟1階に新装オープンいたしました。

これまではファミリーマートさんが、中央廊下に隣接した場所で営業されておりましたが、この度、一般公募による審査委員会の審議を経て、業者を決定し新装オープンして頂くこととなりました。従来よりも

1. 7倍の広さとなり弁当や飲み物等の品揃えも充実し、イートインコーナーの設置、ATMの設置、焼きたてパンの販売、コピー・FAXサービスも行っています。

営業時間は午前7時30分から午後8時までとなっております。是非、ご利用下さい。



## テレビ付床頭台・洗濯乾燥機を更新

3月28日・29日にテレビ付き床頭台とコインランドリーの洗濯乾燥機の更新作業が行われました。

これまで5年間使用していたものを更新させて頂きました。床頭台は、液晶テレビ、冷蔵庫、セーフティボックス、小さなクローゼットが付いています。キャスターが大きくなり移動が安全で、またストッパー付きで安全対策も施されています。

コイン式洗濯乾燥機は、ドラム洗浄機能付き、水洗い出来ない物も手軽に除菌・消臭できるエアウォッシュユコース機能付きとなっています。洗濯は6kg、乾燥は3kgまで可能です。



入替の作業



## 肝臓病教室のご案内(第10回)

日時：平成25年6月1日(土曜日)  
14:00～16:00

場所：国立国際医療研究センター国府台病院  
肝炎・免疫研究センター研修室A

参加費：無料(予約不要)

プログラム：司会 村田一素 肝疾患先端治療室長

- 慢性肝疾患と上手につきあう食事のポイント  
～脂肪や鉄分の摂り方について～

古田 雅 主任栄養士

- 難治性C型肝炎に対する対策

～新規治療とそれまでの“橋渡し”治療について～

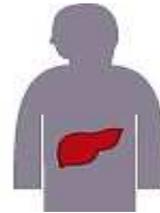
村田一素 肝疾患先端治療室長

※ 終了後に個別相談(肝炎、肝硬変、肝癌を中心に)も行います。  
※ ご相談のある方は血液検査・CTなどの資料をお持ちいただくと、  
状態に応じた詳しい説明をお受けになれます。

お問い合わせ先：〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国立国際医療研究センター国府台病院  
肝炎・免疫研究センター 村田一素 TEL: 047-375-4757(直)



肝炎・免疫研究センター



## 看護の日のイベント

日時：平成25年5月10日(金曜日)  
9:00～12:00

場所：国立国際医療研究センター国府台病院  
外来通路など

テーマ：看護の心はみんなの心に  
～ 私たちはあたたかい看護を目指します～

イベント内容

- 測定・各種相談コーナー
- 認定看護師の役割について(ポスター等)
- 病院アピールのポスター展示
- 参加者へのグッズ配布

※ どなた様も是非お越し下さい。

お問い合わせ先：〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国立国際医療研究センター国府台病院  
看護の日実行委員会 病院代表TEL: 047-372-3501

5月12日は「看護の日」です。  
気軽に看護にふれていただける  
楽しい行事が、  
全国各地で行われます。



## エコキャップ回収運動

当院では発展途上国の子どものワクチン接種運動に協力するため、キャップの回収運動を行っています。  
平成23年1月末に設置してからの累計個数は、**129,710個**となりました。ご協力ありがとうございました。

平成23年1月設置～平成24年12月1日迄

累計個数 **129,710 個**  
ポリオワクチン **162 人分**

## インターンシップ

教育担当看護師長  
荒川 由紀子



### ～ 3月のインターンシップを終えて ～

春になり桜の花も開き、国府台病院でも様々な出会いと別れの時期になりました。平成25年度がはじまろうとする中、平成26年度看護師採用の夢を抱いた看護系大学・看護専門学校の学生のインターンシップが3月26日・28日に行われました。今回は2日間で17名の参加者となり、千葉県からだけでなく全国から参加希望者がありました。看護学生にとっては貴重な春休みの中で、実習とは異なった環境での職場体験は、今後の就職を決める大切な経験となります。

一日のスケジュールの中で、午前中は病院の概況説明、そして平成24年度採用の先輩から就職先の選択や、就職後の生活や職場の雰囲気・看護師としての業務についてなど具体的に説明がありました。先輩看護師の話は非常にわかりやすく参加者の学生は熱心に聞き入っていました。午後は希望病棟での病棟見学です。各自持参した白衣に着替え、病棟看護師の看護実践を見学しました。想像と違うイメージや体験など実習では感じられないことや広い視野を持つことが出来たようでした。

今回参加された学生さんが当院の採用試験を受験し採用になると平成26年度採用になります。ちょっと気が早いようですが、国府台病院を支える看護師は毎年このようにして新しい人材を受け入れ教育し成長していきます。病院職員だけでなく今後ご協力いただき患者・家族の皆様にも見守っていただきたいと思っております。

## 栄養一口メモ

栄養管理室 主任栄養士

糖尿病療養指導士／病態栄養専門師 古田 雅

★☆☆ 今回のテーマは、ナトリウム&カリウムです。 ★☆☆

### 生命活動の維持と高血圧予防に重要な栄養素！

ナトリウムは、血圧を調整し、他のミネラルが血液中に溶けるのを促進させる働きもあるため、多量に摂取しなければ生命活動の維持には不可欠なミネラルです。食塩として美味しく塩味を感じるために摂取しているため、多くのミネラルが不足してしまうのに対して、摂取量の多さが指摘されるミネラルです。慢性的に摂り過ぎると血圧を上げる要因となり、特に日本人は摂取量が多いとされています。

カリウムは、高血圧の原因となるナトリウムの排泄を促して血圧を下げる働きがある栄養素で、体の水分バランスを整え、むくみの解消にも繋がることから『バランスのミネラル』とも呼ばれています。野菜や海藻類に多く含まれており、加工食品が多い食生活、メタボリックシンドローム予防、高血圧や糖尿病では積極的に摂取したい栄養素です。

今回はカリウム豊富な海藻類が苦手な方でも美味しく摂れる”旬”の食材を紹介します。

### たけのこ

春の香りを感じさせる旬の食材で、新鮮なたけのこを新しいうちに茹でて、薄味で煮、煮汁ごと浸けたまま保存しておきます。そうすれば、筍ご飯や、和え物、炊きあわせ、揚げ物と、使い道はいろいろです。たけのこはカロリーが低くて、食物繊維を豊富に含む食材であり、カロリーコントロールや便秘予防・改善にも効果的です。

また、旨味成分の一つであるアスパラギン酸は疲労に対する抵抗力を高め、有害なアンモニアを体外に排除する作用も期待できます。



### たけのこの木の芽和え

#### ◇材料（4人分）

水煮たけのこ 1本、木の芽10枚

#### ◇調理時間 約10分

- ①水煮たけのこは、太めのせん切りにし、塩少々を加えた熱湯でサッと茹で、ザルに上げて水気をきる。
- ②木の芽は水洗いして水気を拭き取り、4枚を飾り用に取っておき、残りは細かく切って、酒小さじ1、みりん大さじ1、醤油小さじ1、白みそ小さじ1、マヨネーズ大さじ1と混ぜ合わせタレを作る。
- ③水煮たけのこを、木の芽のタレで和え、器に盛り付け、飾り用の木の芽を添える。

# ボランティアを募集しています

国府台病院 ボランティア運営委員会

## 国府台病院では、院内でボランティア活動を行っていただける方々を募集しています。

病院には毎日多くの方々が診療に訪れ、また、多くの方々が入院されています。ボランティアの方々の暖かいお手伝いにより、初めて来られた方々に対してご案内をしたり、少しでも心地よい入院環境が提供できればと考えております。

ボランティア活動は特別に必要な資格がなくても参加できます。

患者さんのお役に立ちたいと思われている方がいらっしゃいましたら、短期間・短時間でも結構ですので是非ご応募下さい。

### 活動案内

- 病院施設内のご案内
- 入院時のご案内・荷物の搬送
- 入院患者さんの身の廻りのお世話
- 玄関での車の乗降の援助
- 園芸、草花の手入れ、木の剪定
- 音楽（ミニコンサートなど）
- 本の整理 など



### 活動日及び時間

- 活動日や時間に関しては、不規則でも短時間でも結構です。
- 病院とご相談の上で決めてまいります。

### 募集対象者

- 心身ともに健康で患者さんの身になってお世話できる方
- 患者さんのプライバシーを守れる方

### その他

- 原則、ボランティア保険に加入して頂きます。  
(年額400円程度です。)
- ユニホーム(エプロン)は病院で貸与します。

### 参加申し込み・問い合わせ先

- ボランティアに参加を希望される方は、ボランティア活動登録申込書に記入のうえ提出して頂きます。  
面接のうえ、ボランティア活動者名簿に登録し、活動をはじめて頂きます。  
〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国府台病院 事務部管理課入院外来係  
電話(代表) 047(372)3501 内2211

# 編集だより

編集長

## “「里見公園（さとみこうえん）」をご紹介します”

里見公園は下総台地の西端、江戸川に面した台地上にあり、この周辺が国府台と呼ばれ、ここに下総国府が置かれ、下総の国の政治や文化の中心であったところです。

里見公園は北側部分が樹林地帯で、前方後円墳の「明戸古墳」、国府台合戦の伝説を伝える「夜泣き石」、北原白秋の「居紫烟草舎」、里見氏の墓である「里見群亡の碑」があります。そして、一番高い地点は市川市内の最高標高地点（30.1m）となります。

南側部分は西洋式庭園となっており、桜の名所でも知られています。平成15年度市制施行70周年の記念事業により噴水広場にバラが植栽されバラ園となっています。

また、公園前の道路を江戸川に向かって下ったところに、弘法大師発見と伝えられる湧き水の「羅漢の井」が残っています。

この公園は、明治18年9月に国立国府台病院の全身であった国府台陸軍病院の里見分室がおかれ精神科病棟がありましたが、戦後の昭和33年4月に国立国府台病院里見分室が廃止され、その地を利用して市川市立の公園となり現在に至っています。

自然が多く残され、江戸川堤、矢切の渡しと結んで散策コースとしても四季を通して楽しめる公園となっています。

○JR市川駅又は京成国府台駅から、京成バスで「松戸車庫」行き、「国立病院」で下車 徒歩3分



**国府台城跡【こうのだいじょうあと】**  
国府台城は文明11(1479)年に太田道灌が築いたものと伝えられる。



**紫烟草舎【しえんそうじゃ】**  
詩人北原白秋の旧居（江戸川区から移築）



**里見群亡の碑【さとみぐんぼうのひ】**  
永禄7(1564)年に里見・北条の合戦で戦死した里見一族と里見軍戦死者を弔う碑



**夜泣き石【よなきいし】**  
里見・北条の合戦で戦死した里見広次の姫が幾日も泣き続け息が絶え、以来、夜になるとこの石から悲しい声が聞こえてきたという伝説を秘めた石



**明戸古墳石棺【あけどこふんせつかん】**  
古墳時代後期(6世紀後半～7世紀初頭)この地方に勢力をふるっていた豪族の墓と推定される。



**羅漢の井【らかんのい】**  
弘法大師が鑑錫の折に発見したと伝えられる。高台にあって水源が乏しいにもかかわらず一年中清水が湧いている。

外来診療担当医師一覧表

診療科・曜日	月	火	水	木	金		
※6 6 内科系	内科 糖尿・内分泌代謝科 呼吸器科 リウマチ・膠原病科 腎臓疾患 血液疾患 感染症	朽名悟(総合) 増井良則(総合) 吉川玲欧(総合)  柳内秀勝(糖尿・内分泌) 森山純江(糖尿・内分泌) 午後のみ 放生雅章(呼吸器)【第2】 竹田雄一郎(呼吸器)【第4】 菊池嘉(感染症)【第2・4】  フットケア外来(糖尿・内分泌)	七澤英毅(総合) 足立洋希(総合) 小林正敬(総合)  三島修一(糖尿・内分泌) 勝山修行(糖尿・内分泌)  多田真奈美(腎臓疾患) 【第1・3】午前のみ 金子礼志(リウマチ・膠原病)	平石千佳(総合) 勝山修行(総合)  三島修一(糖尿・内分泌) 濱崎秀崇(糖尿・内分泌)  泉 信有(呼吸器)  増井良則(リウマチ・膠原病)	三塚智彦(総合)【第1・2・4】 田中 眞(総合)【第3】 濱崎秀崇(総合)  峯山智佳(糖尿・内分泌) 柳内秀勝(糖尿・内分泌) 足立洋希(糖尿・内分泌) 午後のみ 矢崎博久(感染症) 午前のみ  吉川玲欧(リウマチ・膠原病)	竹内悠(総合) 酒匂赤人(総合)  三島修一(糖尿・内分泌) 櫻井重樹(呼吸器)  金中賀世(リウマチ・膠原病) 金子礼志(リウマチ・膠原病)  萩原将太郎(血液疾患) 【第4】午前のみ フットケア外来(糖尿・内分泌)	
	消化器・肝臓内科	上村直実(一般) 小林正典(一般)  正木尚彦(肝炎・肝臓) 午前のみ 青木孝彦(肝炎・肝臓)	小飯塚仁彦(一般) 酒匂赤人(一般)  溝上雅史(肝炎・肝臓) 村田一素(肝炎・肝臓)	上村直実(一般) 茶谷 成(一般)  山極 洋子(肝炎・肝臓) 竹田 努(肝炎・肝臓)	矢田智之(一般) 青木洋一郎(一般)  今村雅俊(肝炎・肝臓) 考藤達哉(肝炎・肝臓)	小飯塚仁彦(一般) 大久保恒希(一般)  今村雅俊(肝炎・肝臓) 是永匡紹(肝炎・肝臓)	
	消化器科内視鏡	午前 小飯塚仁彦・矢田智之・茶谷 成 午後 矢田智之・青木洋一郎 茶谷 成	矢田智之・竹田 努・大久保恒希 青木洋一郎・茶谷 成 大久保恒希	小飯塚仁彦・青木洋一郎 松井哲平・茶谷 成	茶谷 成・大久保恒希 矢田智之・青木洋一郎 茶谷 成・大久保恒希	上村直実・矢田智之 小飯塚仁彦・矢田智之 大久保恒希・茶谷 成	
	消化器科腹部エコー	今村雅俊・青木洋一郎 是永圭子	茶谷 成・是永圭子	今村雅俊・大久保恒希 是永圭子	是永匡紹・是永圭子	茶谷 成・竹田 努・是永圭子	
	循環器科	一瀬哲夫	賀嶋俊隆/田中由利子	黄 文懋	岡崎 修(第1・2・3・5) 原 久男(第4)	原 英彦	
	心療内科	初診 石川俊男 岩村康子 (午後) 苅部正巳(隔週)	石川俊男 田村奈穂 星 明孝	知場奈津子  小西 恵	石川俊男(予約制) 星 明孝	星 明孝(午前)(予約制) 石川俊男(午後)	
	神経内科	初診 本田和弘(予約制) 再診 本田和弘(午後・予約のみ) 竹内壯介【第3】(午前・予約のみ)	休診	本田和弘(予約制) 本田和弘(午後・予約のみ)	休診	本田和弘(予約制) 本田和弘(午後・予約のみ)	
	※3 3 外科系	外科	熊澤慶吾	交替制	増田晃一 青柳信嘉(エコー) 青柳信嘉(内視鏡) (第1・3)	青柳信嘉 遠藤大昌(AMエコー) 増田晃一(AMエコー) 熊澤慶吾(AMエコー)	遠藤大昌
		消化器外科	熊澤慶吾	交替制	増田晃一	青柳信嘉	遠藤大昌
		肝臓・胆嚢・膵臓外科				青柳信嘉	
乳腺外科		熊澤慶吾	交替制	増田晃一		遠藤大昌	
内視鏡外科		熊澤慶吾	交替制	増田晃一	青柳信嘉	遠藤大昌	
ヘルニア外来		熊澤慶吾		増田晃一		遠藤大昌	
ストーマ外来(完全予約制)							
脳神経外科		岡田 仁	西野晶子	岡田 仁	香川賢司	西野晶子・岡田 仁	
整形外科		初診 尾崎純三 再診 新井 元	手術日	(隔週) 新井 元/尾崎純三	新井 元(予約のみ)	尾崎純三	
皮膚科		佐久間正寛	佐久間正寛	佐久間正寛・東竹逸子	佐久間正寛	佐久間正寛	
泌尿器科		浅野桐子	加納英人	長濱克志 足立康久(10:30~)	長濱克志 足立康久(10:30~)	加納英人 足立康久(11:00~)	
眼科		初診 山崎廣子 再診 山崎廣子・PM 柴 玉珠(予約制)	山崎廣子・柴 玉珠	手術日	山崎廣子・柴 玉珠	柴 玉珠	
養護外来						PM山崎廣子(第2・4 予約制)	
耳鼻咽喉科	原 治	原 治	原 治	原 治	原 治		
心臓血管外科	賀嶋俊隆	休診	休診	休診	秋田作夢		
ペースメーカー外来	賀嶋俊隆(第3・予約制)	休診	休診	休診	休診		
救急科	朝日茂樹	朝日茂樹	朝日茂樹	朝日茂樹	朝日茂樹		
※4 4 精神科	初診	第1・3・5曜日 中野知恵子 第2・4曜日 榎本哲郎・久岡哲也(午後のみ)	水田康彦・安川明香(午後のみ) 伊藤寿彦・安川明香(午後のみ)	三浦 正史 中島常夫	吉見太郎 芦澤裕子	草西 俊 鶴重順康・佐藤護(午後のみ)	
	再診	①診	草西 俊	榎本哲郎	佐竹直子	吉田衣美	芦澤裕子
		②診	伊藤寿彦	芦澤裕子	中野知恵子	草西 俊	中野知恵子
		③診	早川達郎	吉見太郎	早川達郎	鶴重順康	伊藤寿彦
		④診	塚田和美	中島常夫	水田康彦	水田康彦	中島常夫
		⑤診			鶴重順康	榎本哲郎	塚田和美
		⑥診	児童精神科	PM 特診 伊藤順一郎	特診 伊藤順一郎		三浦 正史
		⑦診	児童精神科	児童精神科	児童精神科	児童精神科	児童精神科
	特診(予約制)	AM 精神科予診	精神科予診	精神科予診			
	睡眠障害専門外来 (完全予約制)	PM 芦澤裕子(再診)			PM 早川達郎・芦澤裕子(初診)	早川達郎	
初診	毎週金曜日 対象者 中学生(15歳)以下 電話予約(9:00~12:00)が必要				交代制		
児童精神科 (予約制)再診	渡部京太・宇佐美政英・牛島洋景 岩垂喜貴・田中徹哉・田中宏美 原田真生子 (午前)岡元誠子(午後)佐々木祥乃	渡部京太・宇佐美政英・岩垂喜貴 佐々木祥乃・原田真生子 (午前)関根慶輔 (午後)田中宏美	渡部京太・宇佐美政英・牛島洋景 岩垂喜貴 (午後)佐藤政子	岩垂喜貴・牛島洋景・田中徹哉 岡元誠子・佐々木祥乃・田中宏美 (午前)関根慶輔 (午後)原田真生子・佐藤政子	渡部京太・宇佐美政英 (午後)牛島洋景・関根慶輔 田中徹哉		
放射線科	放射線診断 待鳥詔洋	待鳥詔洋	待鳥詔洋	待鳥詔洋	待鳥詔洋		
※7 7 歯科	放射線治療	放射線治療は、機器老朽化に伴い治療を一時休止させていただきます。					
	初診(予約制) 再診	友田衣早佳 友田衣早佳	金丸拓矢 友田衣早佳/金丸拓矢	友田衣早佳 友田衣早佳/金丸拓矢	金丸拓矢 金丸拓矢	金丸拓矢 友田衣早佳/金丸拓矢	

(注) 1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

<p><b>* 初診受付時間：8時00分～11時</b></p> <p>※1 心療内科: 初診は完全予約制 電話受付時間は平日16-17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受付けます。 (心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)</p> <p>※2 神経内科: 初診・再診ともに完全予約制 電話受付時間は平日16-17時 神経内科外来にて受付けます。</p> <p>※3 外科: ストーマ外来は完全予約制で外科外来窓口にて受付けます。</p> <p>※4 精神科: 初診は1日4名迄 + 予約枠2名</p> <p>※5 睡眠障害専門外来の初診予約受付は電話のみ(047-372-3501)、当月の予約は前の月の平日1日16時から受付けます。 (1日が土日祝日の場合は翌平日となります)</p> <p>※6 フットケア外来は完全予約制です。診察時間は9時～9時30分、13時00分～13時30分の2枠。診察場所は内科外来第1診察室になります。 (第4木曜日のみ14時45分～15時15分の1枠のみとなります。)</p> <p>※7 歯科外来: 初診は予約制です。電話受付時間は平日16-17時 歯科外来にて受付けます。</p>	<p><b>* 再診受付時間：8時00分～11時</b></p>
---	----------------------------------